

Vol.22

令和8年3月発行

【編集事務局】

肝属中部地域畑地かんがい営農推進本部
(県大隅地域振興局農政普及課内)

〒893-0011 鹿屋市打馬2丁目16-6

TEL: 0994-52-2138 FAX: 0994-52-2147



肝属中部 畑かんだより

荒瀬ダム

『台地に畑かん・潤う農業』

【散水状況（かん水）】



レインガン（ごぼう）

【散水状況（基礎水）】



レインガン（飼料作物）

【散水状況（高温対策）】



ロールカー（さつまいも）

【散水実演会状況】



マイクロリッパ、レインガン、スリット（ごぼう）

- 県営事業実施状況、事業協力のお願ひ 2～3
- 給水、散水器具申し込みについて 3
- 産地づくり支援及び視察研修、畑かんマイスター交流会 4
- 各市町における畑かん営農推進活動（鹿屋、吾平、肝付） 5～7
- 畑かん利用の効果 8

＜県営事業実施状況、事業協力のお願い＞

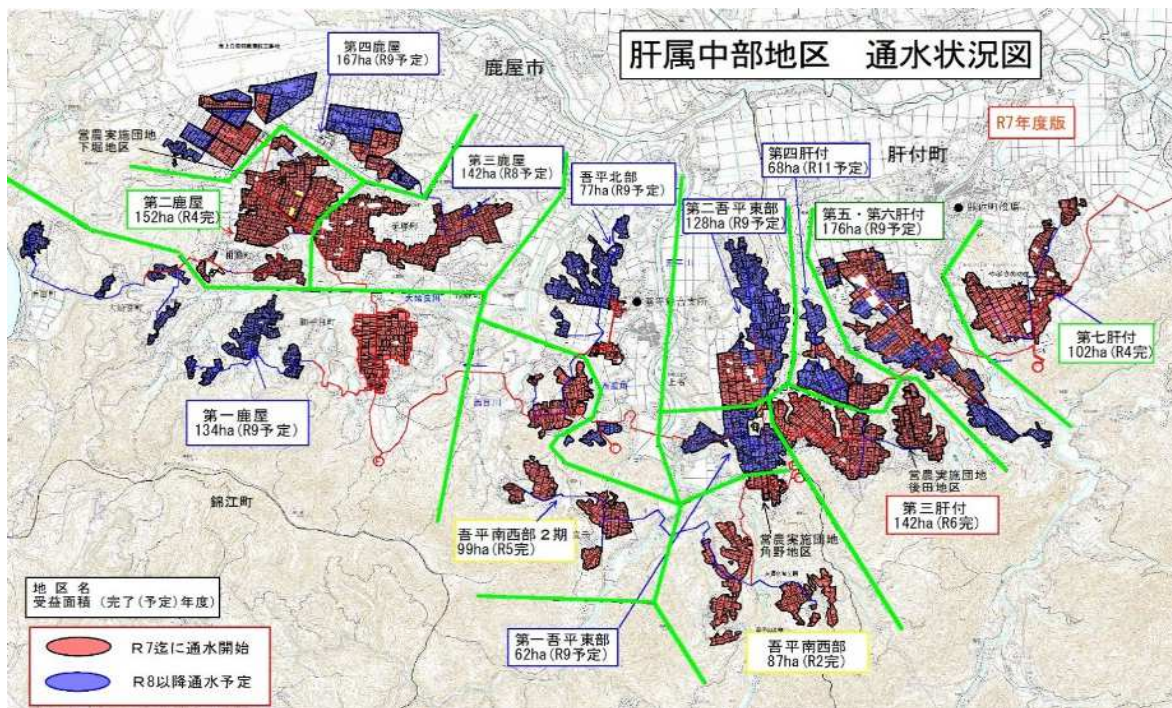
県営事業の実施状況

県営事業では、国営事業で整備された基幹的な施設以外の末端の畑地かんがい施設（用水路、給水栓、散水施設等）を整備しており、基盤条件が悪い農地については、区画整理や農道、排水路等の整備も併せて行っています。

県営事業の畑地かんがい施設整備については、**国営事業区域 1,537ha を 13 地区に分割して、順次事業に着手**しています。

現在までに 13 地区全てが採択を受け、令和7年度までに **5 地区完了、現在 8 地区が実施中**です。通水地域は以下の赤色のエリアになっています。

市町名	鹿屋市 旧鹿屋市	鹿屋市 旧吾平町	肝付町 旧高山町	計
R7実施中	3地区	3地区	2地区	8地区
R6までに完了	1地区	2地区	2地区	5地区
合計	4地区	5地区	4地区	13地区



給水栓設置の施工同意について

荒瀬ダムやファームポンド、幹線水路など、この地域で将来にわたって農業用水を利用できる営農環境を整備してきましたが、肝属中部地域の農業生産性の向上と農業経営の安定を図るため、今後は各ほ場に給水栓を設置していく必要があります。

県営事業の実施期間中であれば、給水栓の設置に係る受益者の工事費負担は必要ありませんので、給水栓設置工事の施工同意についてご理解とご協力をお願いします。

給水栓
設置申込み



工事施工同意

設置位置立会（確認）

給水栓設置

畑かんを活用した若手生産者の紹介



鹿児島県公式YouTubeチャンネルにて、肝属地区の畑かんを活用している若手生産者について配信しています。

レポーターは、鹿屋市地域おこし協力隊の鳥越佳那さんで、いちご農家の前田彩花さん、露地野菜農家の本田貴仁さん、ピーマン農家の木佐貴貴睦さんを紹介しています。

各自の畑かんの利用方法などを紹介していますので、ぜひ皆様もご覧ください。



動画は

こちら



【紹介】大隅地域振興局農村整備課 TEL. 0994-52-2151

＜給水、散水器具申し込みについて＞

肝属中部地区では、県営事業で整備された地区については荒瀬ダムの水を利用した、畑かん営農を行っています。

畑かんの水利用にあたっては、「給水開始申込書」を肝属中部土地改良区へ提出する必要があります。なお、下記の通り水利用賦課金が発生いたしますのでご理解の程よろしく申し上げます。

【水利用賦課金（10a/年間あたり）】 露地畑：3,600円 施設畑：9,000円 茶防霜：9,000円

詳しくは、肝属中部土地改良区又は関係市町担当課へお問い合わせください。

- ・鹿屋市農地整備課 (0994-31-1120) ・吾平総合支所産業建設課 (0994-58-7291)
- ・肝付町農業振興課 (0994-65-8417)

散水器具について

県営事業期間中であれば補助制度（補助率約8割、自己負担約2割）で散水器具を導入できます。

また、鹿屋市・肝付町では2割の自己負担に対し、さらに補助を行う制度を設けております。詳細については関係市町担当課へお問い合わせください。

※散水器具設置申込みについては、別途「工事施行申込書」の提出が必要です。

※下記県営地区については、**事業完了のため散水器具のお申し込みは出来ません。**

- ① 第二鹿屋地区・・・鹿屋市横山町、下堀町、田淵町の一部
- ② 吾平南西部地区・・・鹿屋市吾平町上名（角野、永山、荷掛、黒羽子）
- ③ 吾平南西部2期地区・・・鹿屋市吾平町上名（立元、大牟礼、前木場）
- ④ 第三肝付地区・・・肝付町後田（永野、鳥越、笹ヶ尾）
- ⑤ 第七肝付地区・・・肝付町新富（東迫、寺町ヶ丘、小牧、中村園、下永山）

【紹介】肝属中部土地改良区 TEL. 0994-45-7120

＜産地づくり支援及び視察研修、畑かんマイスター交流会＞

産地づくり支援

広大な畑かん受益面積で畑かん営農を推進するためには、実需者のニーズ等を踏まえた農畜産物の生産振興を図っていくことが必要であることから、消費地での契約取引に係る情報収集に努めるとともに、当地域で生産された農畜産物や加工品等の販路開拓を支援するため、大阪で開催された「フードストアリュウゾウフェア2025」に出展しました。



フードストアリュウゾウフェア2025 (伊テックス大阪)

- 出展者数：5社
- 商談数：181社
- 今後の取引に前向きな業者数：21社
- うち契約に向け具体的に商談している業者数：9社

流通・加工事業者視察研修

大隅地域の加工事業所を訪問し、取組の状況を調査するとともに、業務用加工野菜等の需給動向などについて情報収集を実施しました。



鹿児島くみあい食品(株)鹿屋工場



滋谷食品(株)九州工場

農産物加工事業者。チルド商品（ばれいしょ、ニンジン等）、冷凍食品（さつまいも等）地域の農産物を使用し、加工販売に取り組んでいる。

さつまいもに特化した専門企業（生産・加工・販売）。さつまいも菓子（芋けんぴ、芋チップ等）の製造・販売に取り組んでいる。

畑かんマイスター交流会

率先して水利用営農を実践している畑かんマイスターによる意見交換を主とした交流会を初めて開催し、農業経営の現状や課題、地域農業の振興のため必要だと思われること等をフリートーク形式で行いました。畑かんマイスターからの意見としては、「設置・撤去が容易な散水器具の導入」、「賦課金の見直し」、「形状の良いまとまった農地の確保」などが出来れば、水利用拡大に繋がるのではないかという意見がありました。



交流会状況

【紹介】大隅地域振興局農政普及課 TEL. 0994-52-2138

<各市町における畑かん営農推進活動>

肝属中部地区畑地かんがい鹿屋市営農推進部会

肝属中部地区畑地かんがい鹿屋市営農推進部会では、畑かん施設を活用した収益性の高い農業への展開を図るため、通水予定地区において、水利用面積の拡大を目指し、下記の活動を中心とした様々な畑かん営農推進活動を実施しています。

1 見える展示ほの設置

実際の水利用の実践状況を広くPRするために、サラダごぼうにおける「見える展示ほ」を3ヶ所設置しました



2 畑かん散水省力化技術

畑かん散水の省力化を図るため、遠隔灌水技術の試験を2ヶ所で行いました。

株式会社イーエス・ウォーターネット様の御協力を頂き、スマホなどから遠隔でバルブ操作が行える「OMEGAコントローラー」と、タイマーで自動灌水が行える「Green App」の2つの遠隔灌水機器を活用しました。



【Green App 遠隔灌水機器とアプリ設定画面】

遠隔灌水技術の使用者からは、「ほ場に行かなくても散水できることで作業の省力化につながるため、今後も遠隔灌水を使用したい」という意見を頂きました。

3 畑かん営農推進大会 in 徳之島

10月29～30日にかけ、徳之島で開催された畑かん営農推進大会に出席し、徳之島地域の畑かんの活用状況と営農の状況について視察してきました。

徳之島地域では、さとうきびだけでなく、ばれいしょや飼料作物（トランスバーラ）などの作物生産に畑かんが活用されており、畑かんの水が欠かせないものになっていました。



【視察状況】

【紹介】鹿屋市農政課 TEL 0994-31-1183

＜各市町における畑かん営農推進活動＞

肝属中部畑かん吾平地区営農推進部会

肝属中部畑かん吾平地区営農推進部会では、畑かん施設を活用した収益性の高い農業への展開を図るため、通水予定地区において、水利用面積の拡大を目指し、下記の活動を中心とした様々な畑かん営農推進活動を実施しています。

1 見える展示ほの設置

水利用の効果を広くPRするために、通水エリアにおいて「見える展示ほ」及び「実証展示ほ」を設置しました。

種 別	地 区 名	品 目	散水器具
実証展示ほ	吾平南西部	飼料作物	レインガン
見える展示ほ	吾平南西部	ばれいしょ	スミレイン



【飼料作物】



【ばれいしょ】

2 美里あいら農業祭におけるPR活動

令和7年11月9日に開催された「美里あいら農業祭」において、畑かんPRコーナーを設置し、農業における畑かん水利用のメリットを説明し、水利用による営農の推進を図りました。



3 新たな推進品目の検討

畑かん水を利用した土地利用型作物の新たな推進品目として、鉄コンかぼちゃ（加工用）の検討を進めるため、市内で鉄コンかぼちゃを栽培している養豚農家の元で研修を実施しました。

比較的手のかからない作物であることから、兼業農家やこれまで農業に取り組んだことのない方々への入門編として推進できないか、今後、実証ほ場を設置して畑かん水利用の効果を検証していきます。



【紹介】鹿屋市吾平総合支所産業建設課 TEL. 0994-58-7257

＜各市町における畑かん営農推進活動＞

肝付町畑かん営農部会

肝付町畑かん営農部会では、畑かん施設を活用した収益性の高い農業への展開を図るため、通水予定地区において、水利用面積の拡大を目指して、下記の活動を中心に様々な営農推進活動を実施しています。

1 見える展示ほの設置

水利用効果を広く啓発するため、通水地区内において散水器具を導入しているほ場を「見える展示ほ」として設置しました。

地区名	品目	散水器具
第三肝付地区	さつまいも	埋設固定式スプリンクラー
第四肝付地区	ブロッコリー	ロールカー
第四肝付地区	さつまいも	ロールカー



2 第1回肝付町農業まつりにおけるPR活動

令和7年10月に開催された「第1回肝付町農業まつり」において、畑かんPRブースを設置して畑かん広告入りの花の種・野菜の種を配布し、水利用による営農の普及・拡大を図りました。

3 畑かん利用の新規品目（ブロッコリー）の導入検討

大隅地域振興局農政普及課と協力して、ブロッコリーの1穴1粒播きと1穴2粒播きとの比較検討（さつまいも後作の露地野菜品目検討）を行いました。



4 全国農業担い手サミット in かがしま（現地研修会）

令和7年10月に開催された「全国農業担い手サミット in かがしま」の現地研修会において、(農)大園ファーマー（畑かんマイスター）のほ場の現地視察が行われ、大園氏から畑かん水を活用した営農状況の説明と埋設固定式スプリンクラーによる散水の実演が行われました。

県外からの参加者は、熱心に畑かん水を活用した営農状況を聞き取っていました。

また、スプリンクラーでの散水を初めて見る方もおり、天候に左右されずに営農できることに感心していました。



【紹介】肝付町農業振興課畑かん対策係 TEL. 0994-65-8417

<畑かん利用の効果>

畑かん利用により、①計画的な生産、②初期生育の促進等による増収、③自然災害等の被害軽減、④防除作業等の省力化、などが図られるので、農家所得の向上が期待できます。

① 計画的な生産

基礎水を散水することで、雨を待たずに畝立て、播種作業が行えるので、計画的な生産が行えます。

- ・計画生産による経営の安定
- ・契約取引の拡大
- ・輪作体系の取組拡大 等



基礎水を散水



さつまいもとの輪作
(若掘りごぼう)

② 初期生育の促進等による増収

播種・定植時及び生育初期のかん水で発芽・活着を促進し、初期生育が旺盛となるので、増収が期待できます。

(増収効果) ※実証結果より

さつまいも(15%増)、にんじん(24%増)、
ごぼう(27%増)、飼料作物(18%増)



さつまいも定植時の
かん水



ごぼう播種直後の
かん水

③ 自然災害等の被害軽減

干ばつ時や台風後等のかん水で自然災害の被害を軽減します。

- ・干ばつ対策
- ・高温対策
- ・塩害対策
- ・降灰除去 等



若掘りごぼうの
発芽不良



さつまいもの活着不良

④ 防除作業等の省力化

病虫害防除時の希釈水や、液肥混入器を活用した追肥作業、ほ場移動時のトラクターのほ場内での泥落とし等に利用して、作業時間の短縮が可能です。



防除時の希釈水に利用



液肥混入器を
活用した追肥

【紹介】大隅地域振興局農政普及課 TEL. 0994-52-2138